

令和6年(2024年)10月23日

「こしがや平和フォーラム2024」を開催します

越谷市では、「戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さ」を後世に伝えることを目的に、「こしがや平和フォーラム(平和展、平和講演会)」を毎年開催しています。

なお、例年、越谷コミュニティセンターで開催していましたが、今年度はより多くの方に来場いただけるよう、平和展を市役所エントランス棟1階、平和講演会を中央市民会館劇場へ会場を変更しました。

今年度の事業概要等、詳しくは下記のとおりです。

1 趣旨

わが国は、先の大戦で戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを身をもって体験しましたが、戦後79年が経過し、今や国民の約8割が戦争を知らない世代といわれています。

そこで、毎年テーマを設定して平和展、平和講演会を開催し、多くの市民にさまざまな視点で「平和への思い」を深めていただくとともに、次の世代につなげていきます。

2 内容

今年度は、「世界の紛争と人道危機」をテーマに開催します。詳細は、別添資料をご参照ください。

【主 催】越谷市 【入場料】無料

(1) 平和展

[期間] 11月10日(日)～11月16日(土) 8時30分～17時15分

※11月16日(土)は16時00分まで

[場所] 越谷市役所エントランス棟1階 エントランスホール、多目的ホール

[内容]

令和4年(2022年)2月以降続くロシアによるウクライナ侵攻など、世界各地で頻発する紛争等によって、多くの人びとが苦しんでいる現状があります。写真や実物資料などを通じて、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えます。

また、市内の戦争記録として、大沢小学校で所蔵する「青い目の人形」や大吉(現東大沢三丁目)の水田に墜落した旧陸軍戦闘機、「越谷陸軍飛行場」に関する資料、広島平和記念式典に参加した中学生(16名)の感想文などを展示し、戦争の記憶を次の世代に伝えます。

※11月12日(火)・13日(水)・15(金)の3日間、市内9校の小学6年生(約1,100人)が平和展を見学予定。

〈令和6年度見学校〉平方小、桜井南小、千間台小、鷺後小、花田小、城ノ上小、蒲生南小、大相模小、川柳小(全9校)

(2) 平和講演会

〔日時〕 11月10日(日) 13時30分～15時30分(予定)

〔場所〕 越谷市中央市民会館 劇場

〔講演〕 ファインダー越しに見つめる世界 一世界の紛争地、被災地から—

〔内容〕 認定NPO法人Dialogue for People代表／フォトジャーナリストの
佐藤 慧さんを講師に迎えた講演会を開催し、戦争の悲惨さと平和の尊さを
伝えていただきます。

(手話通訳、要約筆記有)

【講師】 佐藤 慧さん

1982年岩手県生まれ。世界各地の取材の様子等から感じた平和への思いを
伝えることにより、平和について考えるきっかけとする講演をしていただきます。

※広島平和記念式典に参加した中学生(代表)の感想文の発表も行います。

【担当】 総務部総務課

課長 篠(あざみ)

電話 048-963-9140(直)

内線 2250

平和展



開催
期間

令和6年 11月10日(日)
~11月16日(土)

8時30分~17時15分

(※11月16日(土)は16時まで)

会場

越谷市役所エントランス棟1階
エントランスホール、多目的ホール



「ウクライナ人道危機」

厳しい状況に苦しむ女性を元気づけるウクライナ赤十字社ボランティア ロゴウクライナ赤十字社



※下段2枚 ポーランド・ブシェミシルの駅にてウクライナからの避難民への支援

ロゴウクライナ赤十字社

こしがや平和フォーラム 2024

世界の紛争と人道危機 ~ 困難を生き抜く人々 ~



講師: 佐藤 慧さん

平和講演会

【入場無料】 【手話通訳・要約筆記あり】

開催
期間

令和6年 11月10日(日)

会場

13時開場 13時30分開演

越谷市中央市民会館 劇場



ファインダー越しに見つめる世界
—世界の紛争地、被災地から—

同時開催

広島平和記念式典参加中学生(代表)の
感想文発表



【問合せ】

越谷市役所総務部総務課

☎048(963)9140(直通)

※内容を一部変更する場合がございますのでご了承ください。
変更となる場合は、越谷市ホームページ等でお知らせします。
(ホームページは右記QRコードから読み取れます)





入場
無料

平和展

「世界の紛争と人道危機～困難を生き抜く人びと～」

--- 2022年2月以降続くロシアによるウクライナ侵攻など、世界各地で頻発する紛争等によって、今多くの人びとが苦しんでいる現状があります。

写真や実物資料などを通じて、戦争の悲惨さや平和の尊さを考えます。

世界の紛争と人道危機に関する

パネル・写真資料（※予定）

- ◆ ウクライナ人道危機
- ◆ 世界各地の難民～困難を生き抜く人びと～（ガザ危機をはじめとする中東問題 等）
- ◆ 難民アスリート（東京2020オリンピック・パラリンピックでの活躍）

越谷市の戦争記録（※予定）

大吉に墜落した戦闘機、幻の荻島飛行場
越ヶ谷防空監視所、越谷への学童疎開 等



※厳しい状況に苦しみ女性を元気づける
ウクライナ赤十字社ボランティア ピクライナ赤十字社



※ポーランド・ブシェミルの駅にてウクライナ
からの避難民への支援 ピクライナ赤十字社

令和6年度広島平和記念式典
参加者感想文も展示します



※内容を一部変更する場合がございますのでご了承ください。
変更となる場合は、越谷市ホームページ等でお知らせします。

講演会



入場
無料

手話通訳
要約筆記有

演題：ファインダー越しに見つめる世界 —世界の紛争地、被災地から—

さとう けい 慧さん 認定NPO法人Dialogue for People代表/
佐藤 慧さん フォトジャーナリスト

会場

◆ 平和展（※展示）※地図①

越谷市役所エントランス棟1階
エントランスホール、多目的ホール

◆ 講演会 ※地図②

越谷市中央市民会館 劇場

（東武スカイツリーライン越谷駅より徒歩7分）

【講師プロフィール】

- ・1982年岩手県生まれ
- ・世界を変えるのはシステムではなく人間の精神的な成長であると信じ、紛争、貧困の問題、人間の思想とその可能性を追う。言葉と写真を駆使し、国籍・人種・宗教を超えて、人と人との心の繋がりを探求する。
- ・アフリカや中東、東ティモールなどを取材。東日本大震災以降、継続的に被災地の取材も行っている。

